



2020年10月11日

国際協力機構（JICA）ベトナム事務所

「ハノイ市環状3号線整備事業（マイジック-タンロン南間）」開通式典を開催

2020年10月11日、国際協力機構（JICA）が円借款で支援する「ハノイ市環状3号線（マイジック-タンロン南間）」の開通式典が開催されました。

本事業は、首都ハノイ市の外郭に沿う環状3号線のうち、西区間（マイジック交差点からタンロン南交差点まで）に高規格の都市内高速道路を建設するものです。全長約5.4kmのうち、約4.8kmが高架橋です。JICAは本事業に対し、2013年に205.91億円を限度とする円借款貸付契約を締結し、工事は2018年より着工後、2年4ヶ月で順調に完工しました。

JICAはこれまでハノイ市の環状3号線について長年協力をしており、「紅河橋建設事業」及び、「ハノイ市環状3号線建設事業」、「国道3号線道路ネットワーク整備事業」において円借款を供与しています。2007年に環状3号線に繋がる紅河橋（タインチ橋）、2009年に北側アプローチ道路、2010年に南側アプローチ道路が開通しました。続いて、2012年に環状3号線の南西部分にあたる国道32号線との交差点からリンダム湖北側までの区間約9kmが開通し、2014年にハノイ市-タイグエン市区間も開通しました。2020年に本事業が完成したことにより、ハノイ市内中心部を迂回する環状道路の整備が完了し、市内中心部の交通渋滞緩和、及び物流の円滑化により、同地域の経済発展への一層の寄与が期待されます。

コロナ禍でも安全に配慮しつつ、公共工事を継続するというベトナム政府の方針の下、本事業を含め円借款事業は工事を継続し、雇用の観点からも国民経済を支えてきました。また、これから益々発展が期待されるベトナムでは引き続き、基礎インフラが不足しているため、インフラの整備は、投資環境改善の観点からも重要です。JICAは、日本政府の「質の高いインフラパートナーシップ」の下、引き続き、運輸インフラ事業への支援を通じてベトナムの社会・経済発展に貢献して参ります。

お問い合わせ先：

JICA ベトナム事務所

11th Floor, Corner Stone Building, 16 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem, Hanoi, Viet Nam

Tel: (84-24) 3831 5005 (ext. 137)

担当： 高木 結実（広報班）